



くるくる まわ 回して



うご
み
なか
中の仕組みが見えるよ! どのような動きをするのかな?



あな
ひる
か
穴の広さを変えて、
うご
動きの変化を楽しめる!

よこがた
しく
横型の仕組み



やま か こう ず
3つ山加工済み
クランク入!

しゃしん さくひん
※写真の作品は、
着色したり、
身のまわりで
あつ
集まる素材も
りよう
利用しました。



セット内容

- 作品台紙.....1
- クランク.....1
- はり金.....1
- カラー工作紙.....2
- 紙ストロー.....3
- 色紙.....5
- 動く目.....2

※写真と内容品の仕様が若干異なる場合があります。

用意するもの



セッちゃんく 接着ざい はさみ ペンチ セロハンテープ カッターナイフ

うごくしく
組みの
取り付け簡単!
作品台紙!



よこ
がた
横型

たて
がた
縦型

しく
組みのどちらにも使える!

たてがた
しく
縦型の仕組み



はり金やペンチなど、材料や工作用具の
取り扱いに注意しましょう。
残った部材は、ふくろに入れて
かたづけておきましょう。

※裏面につくり方の説明があります。



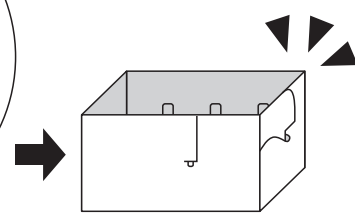
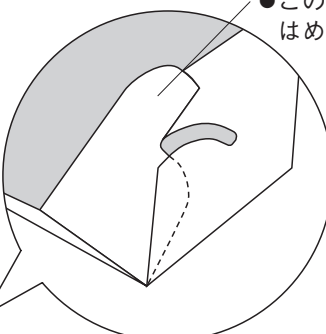
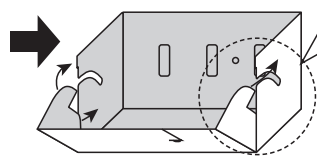
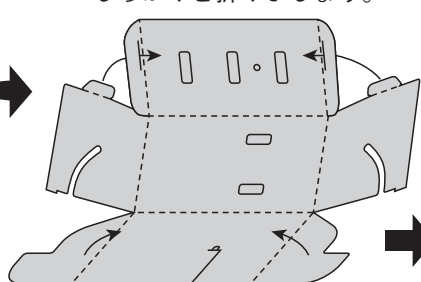
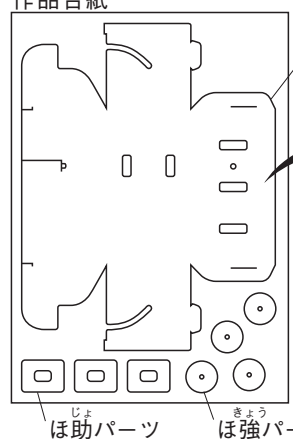
3-3468



／
かた
つくり方
どうが
動画

さくひんだいし
作品台紙

●この部分は、^{ぶ ぶん}外側^{そとがわ}に出る^でように
はめましょう。



き
切った
ストロー、

やく
約1.5cm



まきつける
ストロー

●ストローを約1.5cmの長さ
に切ります。1本のストロー
から1つずつ切り取り
ましょう。

●回転を良くするために、切ったストローを
クランク(加工ずみはり金)へ通します。

**よこがた
横型** (き^き切ったストローを3つつか^{つか}使います。)

たて型 ^{がた} (切^きったストローを2つ^{つか}使います。)



まきつける
ストローの
したやく
下、約4cm
をつぶします。

まきつける

この部分は回転をよくするために、短く切ります。

※切^きったストローが
つぶれないよう、
まきつけるストロー
を先^{さき}につぶしてから
まきつけましょう。

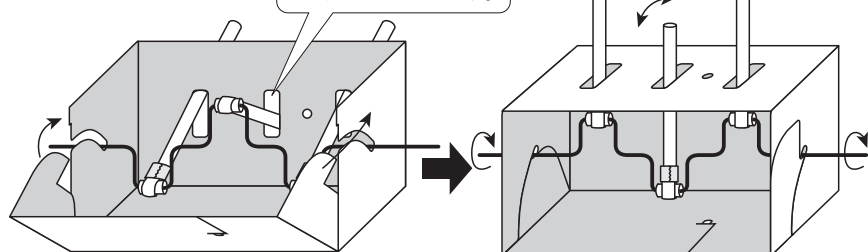
セロハンテープ

き切った

●図のように切ったストローの上からストローをまきつけ、セロハンテープでしっかりと固定しましょう。

よこがた
横型

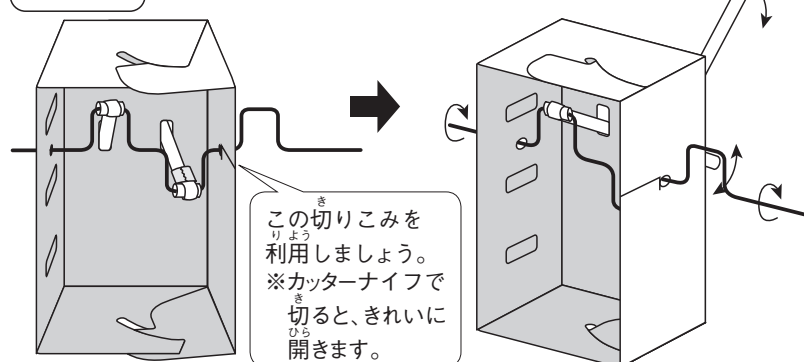
あなたはカッターナイフ
で切ると、きれいに
ぬくことができます。



●動く仕組みを入れながら
組み立てます。

●^{まわ}回して^{うご}動きを^{たし}確かめましょう。

たて型^{がた}



●動く仕組みを入れながら
組み立てます。

●^{まわ}回^{うご}して^{たし}動きを確かめましょう。

●はり金は
かざりつけに
つか
使いましょう。

ストローにあなた^{がね}をあけてはり金^{とお}を通してみるのもいいね。

がね
はり金

ほ助^{じょ}パーツをつけると、ストローの動き^{うご}が小さ^{ちい}くなるよ。どのように変わるか^か試^{ため}してみよう!

ほ^{きょう}強^{ほご}パーツ(あなを保護します。)

クランクを回し
やすくするため、
ペンチで曲げるよう
にしよう。

あんぜん
安全のため、
クランクの先を
曲げよう。

●^{せっちゃく}接着^{つか}ざいやセロハンテープを使って、
箱台紙^{はこだいし}をしっかりと固定^{こてい}しましょう。
※^{ちやくしよく}着色^{こてい}してから固定^{こてい}すると、きれいに仕上がります。

うご
動く

● 工作紙や身のまわり
で集まる物を使い、
形やかざりを
工夫してみましょう。

